

高齢者の薬に詳しくなって、認知症ケアの腕を上げよう

認知症ケアが上達する薬の知識

松本
会場

薬によってお年寄りがどう変わるかを知らなければ、
これからの高齢者介護はできない！

埼玉
会場

2019年
日時: 9月21日(土) 10:30~16:00

会場: JA松本市会館 (302会議室)

(長野県松本市深志2-1-1)
☆JR「松本」駅より徒歩5分

2019年 ^祝
日時: 10月22日(火) 10:30~16:00

会場: 埼玉教育会館 (会議室104)

(埼玉県さいたま市浦和区高砂3-12-24)
☆JR「浦和」駅西口より徒歩10分

< 認知症介護&医療の全てが分かる1日コース >

【講師】

ひがしだ つとむ
東田 勉



フリーライター。介護・福祉・医療分野の綿密な取材をもとに執筆した著書は多数。
2014年に刊行された『認知症の「真実」』（講談社現代新書）はベストセラーに。長尾和宏医師との共著『認知症の薬をやめると認知症がよくなる人がいるって本当ですか?』（現代書林）、村瀬孝生氏との共著『認知症をつくっているのは誰なのか』（SB新書）、近著に『完全図解 世界一役に立つ介護保険の本』（講談社）がある。

10:30 ~ 11:30	認知症医療の最前線の動き なぜ認知症はこんなに増えたのか／海外から批判されている日本の認知症対策／症状による4大認知症の見分け方／高齢になるほど増える合併と移行
11:45 ~ 12:45	抗認知症薬のメリットとデメリット 中核症状とBPSDへの薬の使い分け／抗認知症薬の増量規定／いまさら聞けないアリセプトの作用と副作用／認知症のコミュニケーション障害にどう対応するか (昼食)
13:45 ~ 14:45	高齢者への薬物療法の極意 第一線の認知症医が導き出した結論／抗認知症薬が認知症を悪化させる／コウノメソッドの画期的な投与方法／リバスチグミンとシロスタゾール／意識障害とせん妄への対応
15:00 ~ 16:00	介護職は何ができるのか デビルメソッドからお年寄りを救い出せ／声をあげ始めた医師たち／アルツハイマー病の真の問題とは何か／心理学からのアプローチと介護からのアプローチ

*受講料はお送りしません。満員でお断りする場合のみ一週間以内にご連絡申し上げます。

【受講料：7,000円】

*受講料は当日会場で承ります。

主催

なるほどケア塾

〒189-0011

東京都東村山市恩多町3-39-13-101 榊円窓社内

お問い合わせ

☎042-306-3771

お申し込みはこちらへ Fax

Fax: 042-306-3772

<参加人数>

<参加者名>

*施設の場合は施設名もご記入ください。

<住所>〒

(自宅・職場)

<TEL>

<FAX>

9/21(土)松本

()名

10/22(火)埼玉

()名